



久喜南中学校だより

学校教育目標 『学ぶ 鍛える 高めあう』

令和6年5月号（4月25日発行）第2号

久喜市立久喜南中学校 TEL 0480-21-0544

<http://www.kuki-city.ed.jp/kukiminami-j/>

夢を叶えるために脳はある

校長 塩崎 陽子

今年の桜は少しのんびり屋さんようです。おかげで久喜南中学校の桜も入学式・始業式の後まで楽しむことができ、新たな学年や学級の仲間との集合写真も、美しい桜の前で撮影することができました。

久喜南中学校の生徒たちからは、この入学や進級という節目をうまく生かして、気持ち新たに頑張ろうとする心が伝わってきます。例えば、登校時の挨拶。これまで以上に大きな声で挨拶したり、相手より先に挨拶したり、人によっては自転車でそんなに頭を下げなくても…と心配してしまうほど、深くお辞儀をしてくれたりする生徒もいて、私も朝から心が晴れやかになります。授業でも、生徒たちは各教科の新たな学習内容に好奇心をもって取り組み、ペア学習やグループ学習などの協働的な学びでは、楽しそうな声が教室中に響き渡っています。Chromebook（タブレット端末）も効果的に活用しながら探究活動を行ったり自分の考えを表現したりしている姿に、頼もしきを感じます。

さて、「今の子供たちの65%が、将来、今は存在しない未知の仕事に就く」と言われることがあります。人工知能（AI）やビッグデータ、ロボティクス等の先端技術が高度化するなど、世の中が劇的に変わっていく未来を生徒たちは生きることになります。このことについて、東京大学薬学部教授で、脳研究者の池谷裕二さんは、「本当は、まだ見ぬ65%にこそ、前途洋々な未来が広がっている。（中略）現在からは想像もつかないような眩しい未来が子供たちを待っている。」と語っています。

もうわかったよね。将来を選ぶ原理として、目的主導型選択と消去法型選択、この二つに限定できるのは、世界が安定して変わらない状況では、とても有効な手段だ。でも変化が激しい世の中では、目的主導、つまり、夢や目標を持つだけでは不十分だ。同時に、消去法でもダメだね。消去できる選択肢は、あくまでも、いまある選択肢だけだ。まだ見ぬ65%の選択肢は消すことができない。この二つの選択の原理は大切だけど、産業革命中の激変の時代では、これだけでは立ち行かない。

では、この時代を生きる君たちは、どうしたらいいだろう。（中略）

そう。そんな非定常な世の中で、一番大切な能力は、適応力だね。どんな状況になってもうまく対応できる順応力。そうした柔軟性を培うための基礎となる力はなんだろう。それは、楽しむ力、ご機嫌に生きる力だ。一言でいえば、好奇心だね。「これはおもしろい!」「わくわくする!」と、楽しむ熱意。知的好奇心。これこそが適応力の源泉だ。

『夢を叶えるために脳はある 「私という現象」、高校生と脳を語り尽くす』

池谷 裕二

人は、常に選択を迫られます。今、何をしようかといった日々のことから、将来どのような進路を選択するかといったことまで、人生は選択の連続です。池谷さんによれば、その選択には二つの原理があり、一つは目指す方向に進む目的主導型と、もう一つは嫌なことは避ける消去法型です。実は両方とも同じくらい大切ですが、さらにこれから生きていくためには適応力が大切であり、その源泉は知的好奇心であると言っています。

本校の目指す生徒像は「郷土を愛し、夢や希望の実現に努力する生徒」です。まずは夢や希望をもつことが大切ですが、それを実現していく力をいかに身に付けるかが重要であると改めて感じています。また、本校では、今年度の重点取組として「正しい判断力とたくましい実践力をもった生徒の育成」を掲げています。日々の選択に正しい判断ができ、生徒たちの夢や希望の実現に向けてたくましく行動できるよう、これからも家庭・地域・小学校と一体となって教育活動を推進してまいります。そして、前途洋々な未来を、皆さんで楽しくご機嫌に過ごしていきましょう。



久喜南中 HP

4月の主な活動

第63回 入学式 4/8(月)

新入生55名を迎えて、入学式が行われました。来賓の皆様と保護者の皆様が見守る中、一人一人が大きな返事をして中学校生活をスタートさせました。今後の皆さんの活躍に期待しています。



新入生を迎える会・生徒会オリエンテーション 4/9(火)

生徒会本部役員や部活動の代表者による「南中の1日」や「生活のきまり」の説明、専門委員会や部活動の紹介などが行われました。新入生の皆さんがわかりやすいように、生徒会本部役員や各部活動が工夫を凝らして発表をしていました。様々な活動を通して、先輩や仲間とともに高め合っていきましょう。



避難訓練・交通安全教室・自転車点検 4/10(水)

新しい学年になって、教室の場所が変わりました。いつ起きるかわからないのが、災害です。もしもに備えた「避難行動」や「教室からの避難経路」の確認を行いました。

また、本校の多くの生徒が自転車通学をしています。交通ルールを守り安全に登下校できるように、ヘルメットの着用、一時停止など全校で交通ルールの確認をしました。その後、通学で使用している自転車の安全点検を行いました。



学校運営協議会（令和6年度委員紹介）

会長：内田 貞一 様

委員：山岡 恒久 様

倉茂 廣子 様

塩崎 陽子

林 龍江 様

野口 秀美 様

奥山 祐介

内田 道雄 様

山口 理恵 様

坂本 祐基

コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）は、学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子どもたちの豊かな成長を支え「地域とともにある学校づくり」を進める仕組みです。



行事予定



5月の完全下校
18:00

- 1日(水)
- 2日(木)
- 3日(金) 祝日：憲法記念日
- 4日(土) 祝日：みどりの日
- 5日(日) 祝日：こどもの日
- 6日(月) 振替休日
- 7日(火) 埼玉県学力・学習状況調査
4時間授業 専門委員会
- 8日(水)
- 9日(木) 4時間授業（3年）
- 10日(金) 修学旅行（1日目） 安全点検日
スクールカウンセラー来校
- 11日(土) 修学旅行（2日目）
- 12日(日) 修学旅行（3日目）
- 13日(月) 振替休業日（3年）
- 14日(火) 振替休業日（3年） 学年朝会
- 15日(水) 尿検査二次
- 16日(木) 歯科健診
- 17日(金) 眼科検診 体育祭全体練習
- 18日(土) 土曜授業 5時間授業 環境整備日
資源回収 小中合同引渡訓練
PTA 全体委員会
- 19日(日) 徳の日
- 20日(月) 教育実習開始（国語・音楽）
くき本樹塾
- 21日(火) ふれあいデー 部活動なし
- 22日(水)
- 23日(木) 歯科健診
- 24日(金) 生徒総会
スクールカウンセラー来校
- 25日(土) 英語検定（久喜南中会場）
学校運営協議会
- 26日(日)
- 27日(月) ICT サポーター来校 くき本樹塾
- 28日(火) 生徒会朝会（壮行会）部活動なし
- 29日(水)
- 30日(木) やれできテスト英語 体育祭予行
- 31日(金) 体育祭準備



主な行事予定

- 1日(土) 第63回体育祭（雨天時は休み）
- 3日(月) 振替休業日（体育祭予備日①）
- 4日(火) 体育祭予備日②
- 10日(月) 東部地区学力検査（3年）
- 11日(火) 学校総合体育大会1日目
3時間授業・給食なし
- 12日(水) 学校総合体育大会2日目
3時間授業・給食なし
- 13日(木) 学校総合体育大会3日目
4時間授業・給食あり
- 20日(木) 期末テスト1日目
- 21日(金) 期末テスト2日目
- 29日(土) 漢字検定（江面小会場）